

地域計画

策定年月日	令和6年11月20日
更新年月日	令和8年3月26日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	鹿児島市 (46201)
地域名 (地域内農業集落名)	五ヶ別府町炭床 (炭床)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	8.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	8.0 ha
② 田の面積	0.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	8.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.1 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

農地は狭小であり、主に直売所向けや自家用の露地野菜を栽培している。また、担い手がいないことから、遊休農地の増加が懸念される。畑かん施設も整備されているが、施設が古いことから修繕が必要となってくる。

(3) 地域における農業の将来の在り方

引き続き、露地野菜の栽培を行い、畑かん施設を利用した施設栽培も取り入れる。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
現在、ほとんどの耕作者が現状維持(耕作を続ける)の意向を示しているが、高齢化により離農する可能性が高く、そのような農地は、地域外の多様な経営体に農業生産を行ってもらう。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0.0 %	将来の目標とする集積率	20 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
耕作ができなくなった農地については、近くの耕作者に集積する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
今後は高齢化等により、離農者が増える事が予想されることから、近くの耕作者に集積させていくが、地域外からも入作を促進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
耕作者が離農する前に情報を把握し、借り手との意見を調整したうえで、貸し借りが成立するようであれば、農地中間管理機構を通じて契約を行う。
(3)基盤整備事業への取組
今のところ取り組む予定はないが、状況に応じて検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から担い手となりうる多様な経営体を募り、関係機関と連携し、新たな担い手となるように育成に取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農作業委託サービス事業者が近くに存在しないため、農家間での連携を進める。

以下任意記載事項

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④輸出	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①残渣処理や侵入防止柵の整備など総合的な対策に取り組む。

⑦貸し借りが成立しなかった離農者の農用地は集落で保全管理を行い、地域内外から担い手となりうる多様な経営体を募る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			別紙のとおり			ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	25経営体		2.63 ha	0 ha		2.68 ha	0 ha		

認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

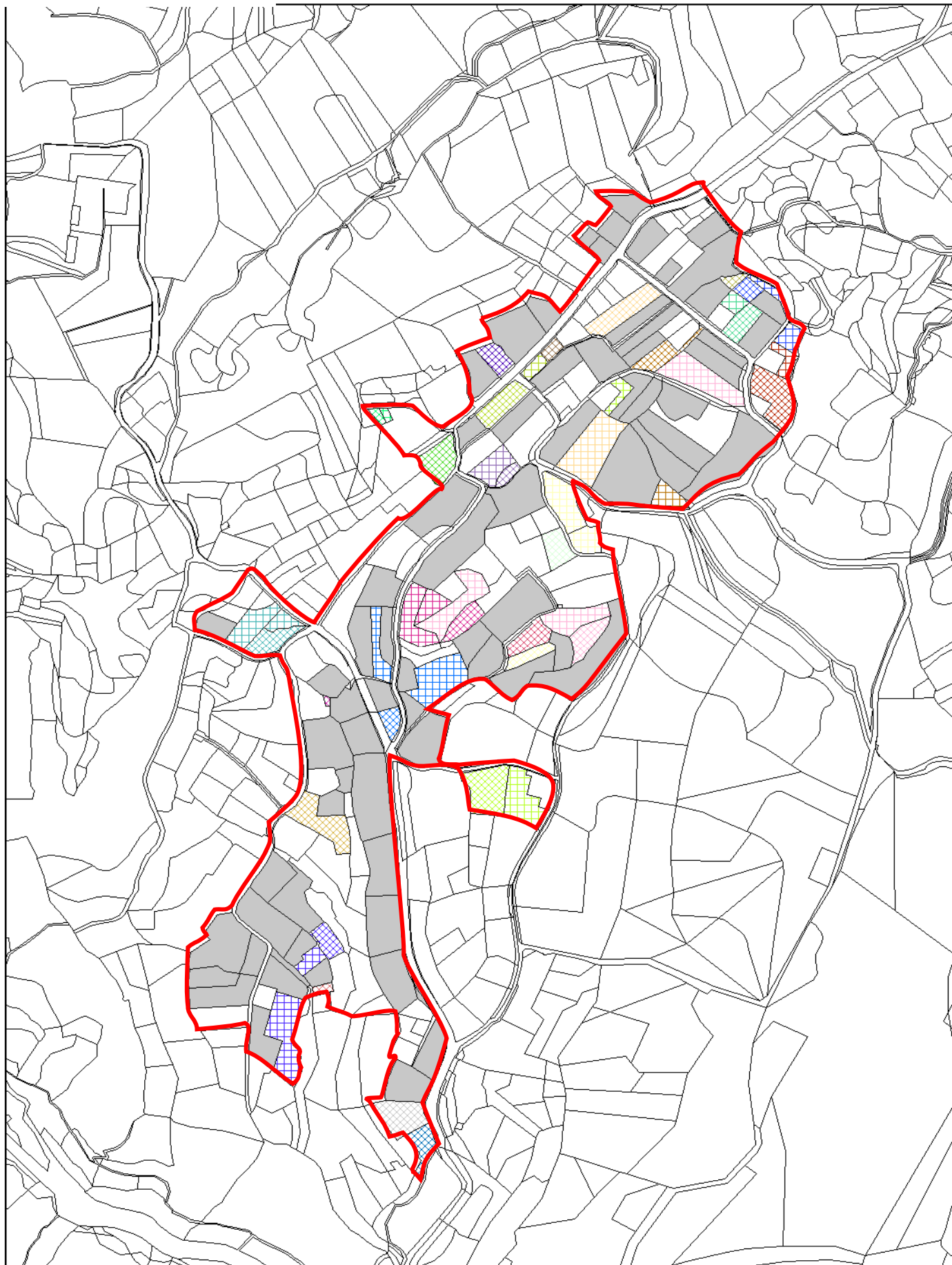
6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	w	露地野菜	0.21 ha	0 ha	露地野菜	0.21 ha	0 ha	w	
2	利用者	x	露地野菜	0.07 ha	0 ha	露地野菜	0.07 ha	0 ha	x	
3	利用者	y	露地野菜	0.19 ha	0 ha	露地野菜	0.19 ha	0 ha	y	
4	利用者	z	露地野菜	0.04 ha	0 ha	露地野菜	0.04 ha	0 ha	z	
5	利用者	aa	露地野菜	0.03 ha	0 ha	露地野菜	0.03 ha	0 ha	aa	
6	利用者	ab	露地野菜	0.05 ha	0 ha	露地野菜	0.05 ha	0 ha	ab	
7	利用者	ac	露地野菜	0.22 ha	0 ha	露地野菜	0.22 ha	0 ha	ac	
8	利用者	ad	露地野菜	0.05 ha	0 ha	露地野菜	0.05 ha	0 ha	ad	
9	利用者	ae	露地野菜	0.06 ha	0 ha	露地野菜	0.06 ha	0 ha	ae	
10	利用者	af	露地野菜	0.07 ha	0 ha	露地野菜	0.07 ha	0 ha	af	
11	利用者	ag	露地野菜	0.25 ha	0 ha	露地野菜	0.25 ha	0 ha	ag	
12	利用者	ah	露地野菜	0.08 ha	0 ha	露地野菜	0.08 ha	0 ha	ah	
13	利用者	ai	露地野菜	0.00 ha	0 ha	露地野菜	0.00 ha	0 ha	ai	
14	利用者	aj	露地野菜	0.08 ha	0 ha	露地野菜	0.08 ha	0 ha	aj	
15	利用者	ak	露地野菜	0.25 ha	0 ha	露地野菜	0.25 ha	0 ha	ak	
16	利用者	al	露地野菜	0.09 ha	0 ha	露地野菜	0.09 ha	0 ha	al	
17	利用者	am	露地野菜	0.18 ha	0 ha	露地野菜	0.23 ha	0 ha	am	
18	利用者	an	露地野菜	0.01 ha	0 ha	露地野菜	0.01 ha	0 ha	an	
19	利用者	ao	露地野菜	0.18 ha	0 ha	露地野菜	0.18 ha	0 ha	ao	
20	利用者	ap	露地野菜	0.09 ha	0 ha	露地野菜	0.09 ha	0 ha	ap	
21	利用者	aq	露地野菜	0.10 ha	0 ha	露地野菜	0.10 ha	0 ha	aq	
22	利用者	ar	露地野菜	0.06 ha	0 ha	露地野菜	0.06 ha	0 ha	ar	
23	利用者	as	露地野菜	0.03 ha	0 ha	露地野菜	0.03 ha	0 ha	as	
24	利用者	at	露地野菜	0.21 ha	0 ha	露地野菜	0.21 ha	0 ha	at	
25	利用者	au	露地野菜	0.03 ha	0 ha	露地野菜	0.03 ha	0 ha	au	



N ↑	w	x	y	z	aa	ab	ac	ad	ae	af	ag	ah	ai	aj	ak	al	
	am	an	ao	ap	aq	ar	as	at	au	今後検討等							